



国見中学校だより

うえのはら

令和5年1月11日 第5号 文責（加藤）



学校教育目標「自ら気づき、考え、判断し、主体的に行動する生徒が育つ学校」

〇 始まりと締めくくり。

2学期末はクリスマス寒波の影響で、終業式を一日前倒しするなど、慌ただしい中に終わってしまいました。3学期始業式も新型コロナウイルス第8波のため、全員が体育館に集まって行うことができず、放送により行うなど、なかなか以前のよ



うな生活には戻れていません。

毎年、この時期に思うのですが、新たな気持ちで2023年を迎える一方、令和4年度としては締めくくりとなる3学期を迎えます。スタートとゴールが同居するこの時期、今年1年への目標をどのように立てスタートするか、また、それぞれの学年を締めくくべくゴールに向けてどのようにラストスパートするのか、とても大切な時期であると思っています。

私自身としては、国見中学校が生徒の皆さんや保護者の方にとって、学校教育目標に掲げる「自ら気づき、考え、判断し、主体的に行動する生徒が育つ学校」になっていたのかを振り返っています。授業や各種行事、生徒会活動、集会、掃除、部活動などにおいて、生徒の皆さんに対して、自ら「気づく」「考える」「判断する」「主体的に行動する」場面や場を設けることができていたのだろうか、教員主導で指示ばかりになってはいなかったらどうか、など振り返りを行い、よかった面は残しながら、うまくいっていない部分は改善を加え、来年度に向けた準備を進めることとなります。

そして、3年生にとっては、実質2か月で卒業式を迎えます。3学期が始まったかと思ってい

たら、いつの間にか2月に、そして3月卒業式といった風にあっという間に、時間が過ぎていってしまいます。もちろんその間には受検というハードルが待ち構えています。新しいステージに向けて、またそれぞれの夢に向けてどうしても越えなくてはならないハードルです。中学校生活最後となるこれからの日々、思い残すことがないように過ごしてもらえればと思います。3年生へ、かりゆし58 前川真悟さん作詞「オワりはじまり」の歌詞（一部）を贈ります。

もうすぐ今日が終わる やり残したことはないかい
親友と語り合ったかい？ 燃えるような恋をしたかい
一生忘れないような出来事に会えたかい
かけがえのない時間を胸に刻み込んだかい
（中略）
旅立ちの時はいつだって少し怖いけど
これも希望のかたちだってちゃんと分かっている
思い出に変わるのはきっと最後の最後さ
笑って「さよなら」を言えたらいいな
またすぐ明日に変わる 忘れてしまっていないかい
残された日々の短さ 過ぎ行く時の早さを （以下略）

〇 来年度に向けて

先日、学校からお知らせしていたかと思いますが、来年度以降、1学期と2学期の始業式の期日が以下のように正式に変更となりました。もちろん、土曜日や日曜日が重なる場合は翌週の月曜日となります。

- 1学期始業式 4月 6日 → 4月 7日
- 2学期始業式 9月 1日 → 8月25日

本校においても、現在成績2期制（通知表の年2回）、年間を通した単元テストの導入による定期テストの廃止を検討しているところです。詳細については、改めてご連絡いたします。